

2022年6月15日

吸収分割に係る事前開示事項

東京都中央区京橋三丁目1番1号
株式会社ブリヂストン
代表執行役 石橋 秀一

当社は、当社の100%子会社であるブリヂストンケミテック株式会社との間で2022年6月8日に吸収分割契約を締結し、効力発生日を2022年7月22日として、当社を吸収分割株式会社、ブリヂストンケミテック株式会社を吸収分割承継会社とする会社分割により、当社の車両用シートパッドの研究・開発・製造・販売事業、ウレタンフォームをはじめとした高機能素材製品の研究・開発・製造・販売事業、並びにプリンタ本体及び消耗品（カートリッジ）向け部品の研究・開発・製造・販売事業に関する権利義務をブリヂストンケミテック株式会社に承継させることといたしました（以下、「本分割」といいます）。つきましては、会社法第782条第1項及び会社法施行規則第183条の規定に従い、下記のとおり吸収分割契約の内容その他法務省令で定める事項を記載した書面を備え置くことといたします。

記

1. 吸収分割契約の内容に関する事項（会社法782条第1項第2号）

別紙1のとおりです。

2. 分割対価の相当性に関する事項（会社法施行規則第183条第1号イ）

当社は、ブリヂストンケミテック株式会社の発行済株式の全部を有していることから、本分割に際して、ブリヂストンケミテック株式会社は、当社に対し、ブリヂストンケミテック株式会社が承継する権利義務の対価として、株式、金銭、その他の財産の交付を行いません。ブリヂストンケミテック株式会社と当社は上記のとおり無対価とすることにつき、相当であると判断しております。

3. 吸収分割承継会社についての次に掲げる事項（会社法施行規則第183条第4号）

（1）吸収分割承継会社の最終事業年度に係る計算書類等の内容（同号イ）

別紙2のとおりです。

(2) 吸収分割承継会社の最終事業年度の末日(2021年12月31日)後の日を臨時決算日とする臨時計算書類等があるときは、当該臨時計算書類等の内容(同号ロ)該当事項はありません。

(3) 吸収分割承継会社の最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象が生じたときは、その内容(同号ハ)該当事項はありません。

4. 吸収分割株式会社について、最終事業年度の末日(2021年12月31日)後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象が生じたときは、その内容(会社法施行規則第183条第5号イ)

自己株式の取得

当社は、2022年2月15日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議しました。

1. 2022年2月15日開催の取締役会における決議内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 25百万株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 3.5%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 1,000億円(上限) |
| (4) 取得方法 | 自己株式取得に係る取引一任契約に基づく市場買付 |
| (5) 取得期間 | 2022年2月17日から2022年12月13日まで |

2. 上記取締役会決議に基づき取得した自己株式の累計(2022年5月31日現在)

- | | |
|----------------|-----------------|
| (1) 取得した株式の総数 | 6,695,700株 |
| (2) 株式の取得価額の総額 | 30,560,018,300円 |

5. 債務の履行の見込みに関する事項(会社法施行規則第183条第6号)

当社は、本分割を行うに際し、本分割の効力発生日以降における当社の債務及び吸収分割承継会社に本分割により承継させる債務の履行の見込みに関して、以下のとおり判断しました。

(1) 当社の債務の履行の見込みについて

- ① 当社の最終事業年度の末日現在の貸借対照表における資産の部の合計金額及び負債の部の合計金額はそれぞれ2,135,579百万円及び761,766百万円であり、資産の

額が負債の額を上回っております。

- ② 本分割により当社がブリヂストンケミテック株式会社に対して承継させる予定の資産及び負債の額は、2021年12月31日現在の簿価でそれぞれ約89百万円及び0円です。当社の最終事業年度の末日から現在に至るまでの当社の資産及び負債の状況並びに本分割の効力発生日までのそれらの変動を併せ考慮しても、本分割の効力発生日における当社の資産の額は負債の額を十分に上回ることが見込まれます。
 - ③ その他、当社の本分割後の事業活動において予想される当社の資産及び負債の額並びに収益状況及びキャッシュ・フローについて検討いたしましたが、当社の負担する債務の履行に支障を及ぼす事象の発生及びその可能性は、現在認識されておりません。
 - ④ 以上から、当社は、本分割の効力発生日以後の当社の債務につき履行の見込みがあるものと判断しております。
- (2) 吸収分割承継会社が承継する債務の履行の見込みについて
- 本分割によりブリヂストンケミテック株式会社は当社の債務を承継しないため、該当事項はありません。

以上



吸収分割契約書

株式会社ブリヂストン（以下「甲」という。）及びブリヂストンケミテック株式会社（以下「乙」という。）は、甲が第1条に記載する事業に関して有する本不動産（第3条第1項において定義される。以下同じ。）を乙に承継させる吸収分割（以下「本吸収分割」という。）に関し、以下のとおり吸収分割契約（以下「本契約」という。）を締結する。

第1条（本吸収分割）

甲は、本契約の規定に従って、吸収分割の方法により、甲が車輛用シートパッドの研究・開発・製造・販売事業、ウレタンフォームをはじめとした高機能素材製品の研究・開発・製造・販売事業、並びにプリンタ本体及び消耗品（カートリッジ）向け部品の研究・開発・製造・販売事業に関して有する本不動産を乙に承継させ、乙はこれを承継する。

第2条（当事者の商号及び住所）

甲及び乙の商号及び住所は、次に掲げるとおりである。

（甲）吸収分割会社

商号：株式会社ブリヂストン

住所：東京都中央区京橋三丁目1番1号

（乙）吸収分割承継会社

商号：ブリヂストンケミテック株式会社

住所：三重県名張市西原町字的場2350番地

第3条（本吸収分割により承継する権利義務）

乙が本吸収分割により甲から承継する土地、建物及び構築物（以下「本不動産」という。）は、別紙「承継対象不動産」記載のとおりとする。

第4条（本吸収分割に際して交付する株式及び金員等）

乙は、本吸収分割に際して、甲に対し、金銭等の対価を交付しない。

第5条（乙の資本金及び準備金に関する事項）

本吸収分割により、乙の資本金及び準備金は増加しない。

第6条（効力発生日）

本吸収分割がその効力を生ずる日（以下「本効力発生日」という。）は、2022年7月22日とする。但し、本吸収分割の手の進行上の必要性その他の事由により必要がある場合には、甲乙協議の上合意することにより、本効力発生日を変更することができる。

第7条（競業禁止義務）

甲は、本効力発生日以降においても、承継対象事業に関し、会社法第21条に基づく競業禁止義務を負わない。

第8条（株主総会決議）

1. 甲は、会社法第784条第2項の規定に基づき、会社法第783条第1項に定める株主総会の承認を得ることなく本吸収分割を行うものとする。
2. 乙は、会社法第796条第1項の規定に基づき、会社法第795条第1項に定める株主総会の承認を得ることなく本吸収分割を行うものとする。

第9条（本吸収分割の条件の変更及び本契約の解除）

本契約の締結日から本効力発生日に至るまでの間において、天災地変その他の事由により本吸収分割の実行に重大な支障となる事態が生じた場合は、甲乙協議の上合意することにより、

本吸収分割の条件を変更し、又は本契約を解除することができる。

第10条（協議事項）

本契約に定める事項のほか、本吸収分割に際し必要な事項は、本契約の趣旨に従い、甲乙協議の上これを定める。

(以下余白)

本契約の締結を証するため、本契約書2通を作成し、各当事者がそれぞれ署名又は記名押印の上、各1通を保有する。

2022年6月8日

甲： 東京都中央区京橋三丁目1番1号
株式会社ブリヂストン
代表執行役 Global CEO 石橋 秀



乙： 三重県名張市西原町字的場 2350 番地
ブリヂストンケミテック株式会社
代表取締役社長 長友 孝志



承継対象不動産

1. ブリヂストンケミテック本社・名張製造所の駐車場

(1) 土地

下表記載の土地

No.	所在地	地目	地積
1	名張市西原町字的場 2360 番 1	宅地	2429.05 m ²

(2) 建物及び構築物

該当なし。

2. ブリヂストンケミテック防府製造所

(1) 土地

該当なし。

(2) 建物及び構築物

本効力発生日において別添 2.(2)記載の土地に存する甲所有の建物（下表記載の建物を含む。）及び構築物並びにこれらの付帯設備

No.	所在	家屋番号	種類	延床面積
1	防府市大字浜方字大浜一ノ枡 411 番地、10089 番地 3、10089 番地 4、10089 番地 5、10090 番地 3、10090 番地 6、10090 番地 7、439 番地 5、439 番地 6、439 番地 7 防府市大字浜方字大浜二ノ枡 511 番地 2	411 番の 6 附属建物 符号 10	工場	3027.92 m ²
2		411 番の 6 附属建物 符号 11	工場	7999.82 m ²
3		411 番の 6 附属建物 符号 12	倉庫	40.34 m ²
4		411 番の 6 附属建物 符号 13	倉庫	70.76 m ²
5		411 番の 6 附属建物 符号 16	工場	3326.33 m ²

3. ブリヂストン緑ヶ丘倉庫

(1) 土地

下表記載の土地

No.	所在地	地目	地積
1	豊田市緑ヶ丘六丁目 55 番	宅地	4445.25 m ²

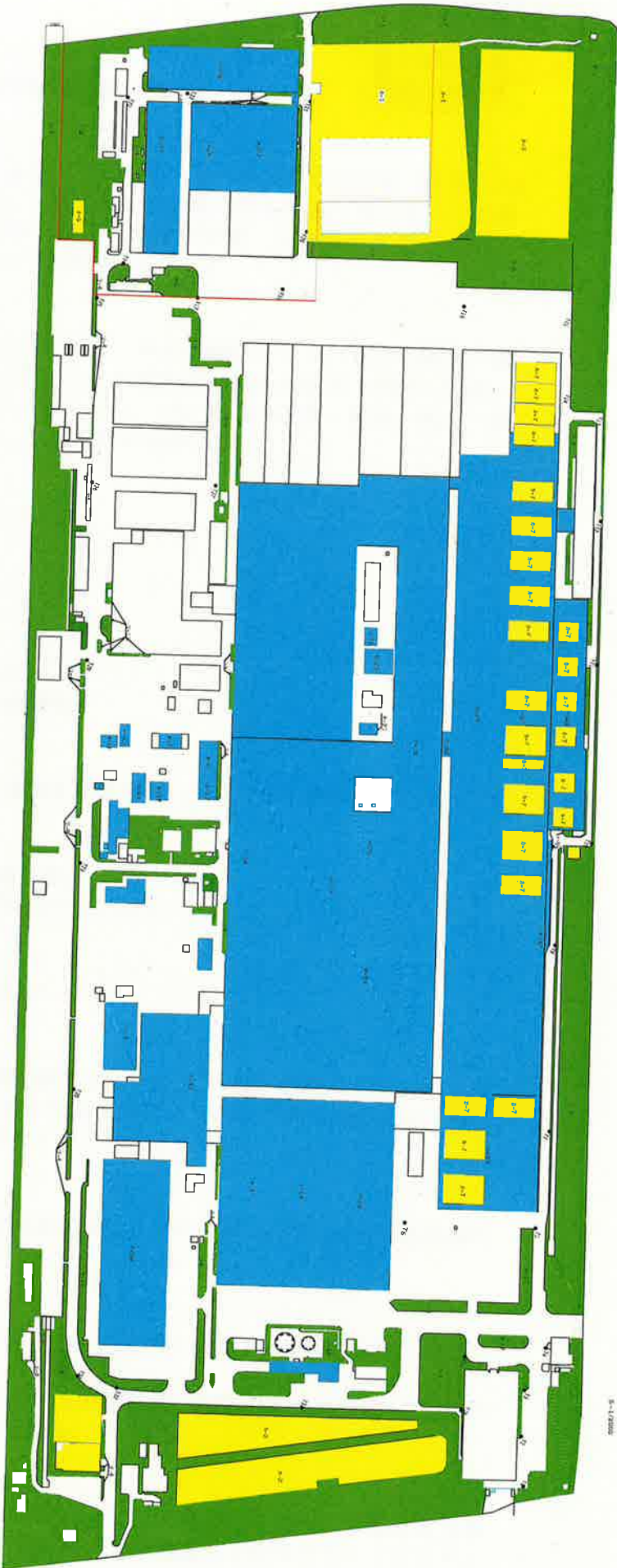
(2) 建物及び構築物

下表記載の建物及び構築物並びにこれらの付帯設備

No.	所在	家屋番号	種類	延床面積
1	豊田市緑ヶ丘六丁目 55 番地	55 番	倉庫	3523.76 m ²

別添2. (2)

下図の土地のうち、赤線で区切られた区画を基礎として、本効力発生日までに甲乙間で別途協議の上、合意する範囲の土地を対象とする。





第 5 1 期

計 算 書 類

自 2021 年 1月 1日

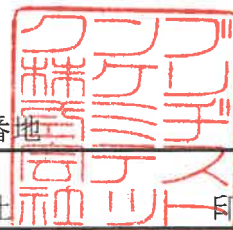
至 2021 年 12月 31日

1. 貸 借 対 照 表
2. 損 益 計 算 書
3. 株主資本等変動計算書
4. 個 別 注 記 表

所在地 三重県名張市西原町字的場2350番地

会社名 ブリヂストンケミテック株式会社

代表取締役 長友 孝志



1. 貸借対照表

(2021年 12月 31日 現在)

(単位:円)

(資産の部)		(負債及び純資産の部)	
科目	金額	科目	金額
流動資産	8,192,097,396	流動負債	6,917,765,610
現金及び預金	8,756,216	支払手形	-
受取手形	-	買掛金	2,218,449,405
売掛金	6,370,835,816	短期借入金	2,580,000,000
商品	-	売上債権譲渡債務	-
製品	464,955,422	未払金	1,550,210,764
仕掛品	340,418,426	未払法人税等	30,442,845
原材料	413,401,361	未払金消費税	4,511,069
貯蔵品	422,052,073	未払費用	316,071,128
短期貸付金	-	預り金	76,869,399
未収入金	171,678,082	賞与引当金	141,211,000
その他流動資産	-	その他	-
貸倒引当金	-		
固定資産	7,915,782,489	固定負債	943,622,159
有形固定資産	7,107,640,143	長期借入金	-
建物	3,112,467,951	繰延税金負債	-
構築物	346,890,690	退職給付引当金	943,622,159
機械装置	2,357,399,089	役員退職慰労引当金	-
車輛運搬具	2,434,194	その他	-
工具器具備品	196,104,685		
土地	986,530,983	負債合計	7,861,387,769
建設仮勘定	105,812,551	株主資本	8,246,492,116
無形固定資産	108,025,351	資本金	495,000,000
諸権利	-	資本剰余金	860,206,544
ソフトウェア	108,025,351	資本準備金	410,206,544
投資その他の資産	700,116,995	その他資本剰余金	450,000,000
関係会社株式	500,000	利益剰余金	6,891,285,572
関係会社出資金	-	利益準備金	149,750,000
投資有価証券	-	その他利益剰余金	6,741,535,572
長期貸付金	-	固定資産圧縮積立金	-
破産更生債権等	-	別途積立金	6,990,783,950
繰延税金資産	696,017,000	繰越利益剰余金	△ 249,248,378
その他	3,599,995	評価・換算差額等	-
貸倒引当金	-	その他有価証券評価差額金	-
資産合計	16,107,879,885	純資産合計	8,246,492,116
		負債及び純資産合計	16,107,879,885

2. 損益計算書

(自 2021年 1月 1日)
(至 2021年12月31日)

(単位:円)

科 目	金 額	
売 上 高		25,613,942,367
売 上 原 価		24,292,741,822
売上総利益		1,321,200,545
販売費及び一般管理費		1,617,674,222
営業利益		△ 296,473,677
営業外収益		
受取利息	-	
受取配当金	1,387,500	
その他	39,177,082	40,564,582
営業外費用		
支払利息	10,504,106	
その他	21,639,643	32,143,749
経常利益		△ 288,052,844
特別利益		
固定資産売却益	-	
その他	-	-
特別損失		
固定資産廃棄売却損	5,884,936	
固定資産減損損失	1,745,627	
その他	-	7,630,563
税引前当期純利益		△ 295,683,407
法人税、住民税及び事業税	17,468,102	
法人税等調整額	△ 71,843,000	△ 54,374,898
当期純利益		△ 241,308,509

3.株主資本等変動計算書

(2021年 1月 1日から2021年 12月 31日まで)

(単位:円)

	株主資本									株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益 準備金	利益剰余金				利益剰余金 合計	
		資本 準備金	その他 資本剰余金		その他利益剰余金					
				圧縮 積立金	別途 積立金	特別償 却準備金	繰越利益 剰余金			
前期末残高	495,000,000	410,206,544	450,000,000	149,750,000	84,088,208	7,100,783,950	0	-34,828,077	7,299,794,081	8,655,000,625
当期変動額									0	0
退職給付会計基準 変更期首仕訳									0	0
圧縮積立金の取崩					-84,088,208			84,088,208	0	0
圧縮積立金の積立									0	0
特別償却準備金の積立									0	0
特別償却準備金の取崩									0	0
剰余金の配当								-167,200,000	-167,200,000	-167,200,000
別途積立金の積立						-110,000,000		110,000,000	0	0
当期純利益								-241,308,509	-241,308,509	-241,308,509
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									0	0
当期変動額合計	0	0	0	0	-84,088,208	-110,000,000	0	-214,420,301	-408,508,509	-408,508,509
当期末残高	495,000,000	410,206,544	450,000,000	149,750,000	0	6,990,783,950	0	-249,248,378	6,891,285,572	8,246,492,116

	評価・換算差額等			純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
前期末残高	0	0	0	8,246,492,116
当期変動額				0
退職給付会計基準 変更期首仕訳				0
圧縮積立金の取崩				0
圧縮積立金の取崩				0
特別償却準備金の積立				0
特別償却準備金の取崩				0
剰余金の配当				-167,200,000
別途積立金の積立				0
当期純利益				-241,308,509
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				0
当期変動額合計	0	0	0	-408,508,509
当期末残高	0	0	0	8,246,492,116

4. 個別注記表(1)

(2021年1月1日より2021年12月31日まで)

I. 重要な会計方針に係わる事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式・・・移動平均法による原価法
その他有価証券
時価のあるもの・・・期末日の市場価格等に基づく時価法
(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算出)
時価のないもの・・・移動平均法による原価法

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

製品・原材料・貯蔵品は移動平均法による原価法と、
収益性低下の場合の貸借対照表価額の簿価切り下げの方法によっております。
仕掛品は最終仕入原価法による原価法と、
収益性低下の場合の貸借対照表価額の簿価切り下げの方法によっております。

3. 有形固定資産の減価償却の方法

定率法によっております。

4. 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率、貸倒懸念債権等特定の債権については、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しております。

(2)賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。

(3)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

なお、会計基準変更時差異については、10年の定額法で費用処理しております。

過去勤務債務は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定年数(10年)の定額法で費用処理しております。

数理計算上の差異は、各期の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定年数(10年)の定額法で、発生翌期から費用処理することとしております。

(4)役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5.消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

4. 個別注記表(2)

(2021年1月1日より2021年12月31日まで)

II. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	前期末 株式数	増加 株式数	減少 株式数	当期末 株式数
発行済株式 普通株式(株)	910,000	0	0	910,000

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金 の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
2021年2月28日 定時株主総会	普通株式	25,200,000円	27.7円	2020年 12月31日	2021年 2月28日
2021年7月26日 取締役会	普通株式	142,000,000円	156.0円	2021年 6月30日	2021年 7月26日

(2) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が当期末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金 の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年2月28日 定時株主総会	普通株式	0円	0円	2021年 12月31日	2022年 2月28日	利益剰余金

4. 個別注記表 (3)

(2021年 1月 1日より2021年 12月 31日まで)

Ⅲ. 追加情報

2021年12月10日付で、当社の親会社である株式会社ブリヂストンは、当社の株式全てを含む化成品ソリューション事業をエンデバー・ユナイテッド株式会社が組成・管理・運営するエンデバー・ユナイテッド2号投資事業有限責任組合に譲渡することを決定しました。規制当局の承認とその他必要な条件を満たした後、2022年8月中に譲渡が完了する見込みです。

第 5 1 期

附 属 明 細 書

自 2021 年 1月 1日

至 2021 年 12月 31日

所在地 三重県名張市西原町字的場2350番地

会社名 ブリヂストンケミテック株式会社

代表取締役 長友 孝志



1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位:千円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	当期償却額	減損額	期末帳簿価額	当期末償却累計額	償却累計率(%)
有形固定資産	建物	3,360,581	126,152	3,186	370,052	1,027	3,112,468	4,114,461	56.9
	構築物	385,887	9,035	912	47,119	0	346,891	655,464	65.4
	機械装置	2,810,671	361,549	1,171	813,383	268	2,357,399	13,621,405	85.2
	車両運搬具	178	2,540	0	283	0	2,434	13,301	84.5
	工具器具備品	188,808	182,362	613	174,001	451	196,105	2,988,612	93.8
	土地	986,531	0	0	0	0	986,531	0	0.0
	建設仮勘定(有形)	45,995	59,817	0	0	0	105,813	0	0.0
	合計	7,778,652	741,455	5,882	1,404,839	1,746	7,107,640	21,393,242	75.1
無形固定資産	その他諸権利	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	ソフトウェア	62,093	60,229	0	14,297	0	108,025	17,001	13.6
	建設仮勘定(無形)	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	合計	62,093	60,229	0	14,297	0	108,025	17,001	13.6
	総計	7,840,745	801,683	5,882	1,419,135	1,746	7,215,665	21,410,243	74.8

区分	科目	摘要	取得金額
主な増加内容	ソフトウェア	生産管理システム再構築	千円 35,728
	機械装置	モラン発泡炉(HAV5)更新	29,965
	機械装置	HR4 ISO吐出液温安定化	15,049
	ソフトウェア	デボ在庫管理システム再構築	14,530
	機械装置	上尾HR1ラインISO吐出液温安定化	13,054
	機械装置	RE-F配合(移送タンク)	12,900
主な減少内容	機械装置	第4L冷風設備	千円 10,000
	機械装置	受配電設備機器更新	9,834
	建物	中2階増床及びE棟間搬送路工事	8,180
	建物	事務所付属	5,774
	機械装置	屋外15トンタンクF-101	4,454
	機械装置	ラベルプリンター設備	4,033

2. 引当金明細書

(単位:千円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
賞与引当金	136,676	271,410	266,875	141,211
退職給付引当金	976,741	94,343	127,462	943,622
役員退職慰労引当金	4,000	0	4,000	0

3. 販売費及び一般管理費の明細

科目	金額	摘要
	千円	
製品運賃	1,423,564	
広告費	5	
給料手当	48,065	
賞与	10,799	
退職金	1,722	
労務付帯費	9,878	
労務負担金	46,603	
委託作業費	8,961	
外形基準事業税	47,905	
減価償却費	6,918	
旅費	1,444	
交際費	1,158	
調査研究費	600	
会費	397	
製品品質対策費	9,475	
雑費	180	
合計	1,617,674	

監査報告書

2021年1月1日から2021年12月31日までの第51期事業年度の事業報告等、計算書類等及び取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務監査等の結果を閲覧確認いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況を重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2022年 2月 3日

ブリヂストンケミテック株式会社

監査役
(自署)

山本 功一



第 5 1 期

事 業 報 告

自 2021 年 1月 1日

至 2021 年 12月 31日

所在地 三重県名張市西原町字的場2350番地

会社名 ブリヂストンケミテック株式会社

代表取締役 長友 孝志

事業報告

1. 株式会社の現況に関する記載事項

①事業の経過・成果

業績等の概要

当期の売上収益(IFRS)は、256.1億円(予算比9%減、前期比4%減)となりました。
調整後営業利益(IFRS)は、-2.3億円(予算比-7.9億円、前期比-3.5億円)となりました。

【21年度、売上収益・利益の内訳】

(単位:百万円)	売上収益(IFRS)				調整後営業利益(IFRS)				
	年間売上収益	対予算	対前年	構成	年間利益	利益率	構成	対予算差異	対前年差異
直需	19,494	89%	94%	76%	-144	-0.7%	64%	-581	-562
スラブ	3,528	94%	101%	14%	-106	-3.0%	47%	-181	52
機能材	2,592	95%	108%	11%	24	0.9%	-10%	-30	157
合計	25,614	91%	96%	100%	-226	-0.9%	100%	-792	-353

1. 品質保証体制の強化

【クレーム:21年実績と22年目標】

区分	単位	20年	21年	21年目標	
名張	スラブ品	件/月	7.00	4.83	4.17
	モールド品	件/月	2.33	2.42	
上尾	モールド品	件/月	0.42	0.42	1.83
防府	モールド品	件/月	0.50	0.08	
富士宮	機能材	件/月	3.25	1.58	5.58(※1)

※19年以降はシート・スラブはクレーム+苦情のトータル件数の管理に変更

(※1)機能材は22年からクレーム+苦情のトータル件数の管理(21年実績3.17年/月の▲30%)の管理に変更とする

*22年課題と施策

バリューチェーン全体での品質保証体制の構築、顧客契約内容に準拠した100%検査、リコールZD

①全拠点・バリューチェーン全体で品質経営体質の確固たる構築に向け不具合の未然防止に軸足を移し、更なる改善を図っていく。

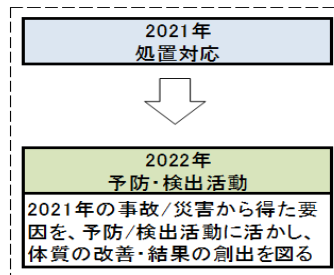
②シートパッドの硬度問題については発生源対策への取り組みを重点的に進め工程能力の改善につなげる。

2. (1) 安全 ・21年実績: 休業 2件、不休業 1件、微傷 2件、無傷 3件、衛生 3件、重大ヒヤリ 5件、交通加害事故(加療を要するもの) 2件 発生。
・22年目標: 休業災害発生ZD、1種災害ZD、コンプライアンス再構築
・機能部署が自主的に活動を行なう品質経営基盤構築。

- ・共通安全規定項目(3S.KY.RA.安全ルール)を全員が徹底して行う体質作り。
- ・社内品質経営監査による順法体制の強化。
- ・専門保全監査(過去トラ・横展開対策フォロー)。
- ・TPM活動を通じた職場の活性化。

- (2) 防災 ・21年実績: 発火事故 0件、ヒヤリ 1件 発生。
・22年目標: 防災ヒヤリZD
・ソフト: 訓練及び名張火災を風化させない取組みの充実。
・ハード: 防火基盤システムの強化と拠点間差異フォローUP
・行政、地域住民の信頼回復に向けた交流活動の継続。

- (3) 環境 ・21年実績: 重大環境ヒヤリ1件、環境ヒヤリ 5件 発生。
・22年目標: 環境ヒヤリ・トラブルZD
・TPM活動による職場/作業改善の実施。
・マイルストーン2030に向けた具体策立案。
・社内品質経営監査による順法体制の強化。
・専門保全監査(過去トラ・横展開対策フォロー)。



3. CSR(Our Way to Serve)の浸透と推進

- ・「Our Way to Serve」の認知・理解・共感・行動のステップ毎の教育による浸透
- ・行動規範の求める「常に誠実な行動をする」が浸透する様、周知活動に取り組む

4. 在籍人員

区分	19年12月末	20年12月末	21年12月末	特記事項
	人員	人員	人員	
直接	正社員	265	274	*再雇用・準社員・パート・人材派遣
	正社員以外	242	156	
		507	430	
間接	総員	246	253	245
	合計	753	683	671

②主要な事業内容

合成樹脂製品の製造・販売

③主要な営業所及び工場の状況、並びに従業員の状況

(1) 本社及び営業所

(ア) 本 社 名張製造所 三重県名張市

(イ) 営業所

名 称	所在地	名 称	所在地	名 称	所在地
上尾製造所	埼玉県上尾市				
防府製造所	山口県防府市				
富士宮事業所	静岡県富士宮市				

(ウ) 従業員

当期末従業員数(役員は除く) 2021年12月31日 現在	671	前期末比 △ 12人
----------------------------------	-----	------------

④重要な資金調達、設備投資の状況

21年年間投資額802百万円、減価償却費1,419百万円となった。
資金については、短期借入金から充当。

⑤直前3事業年度の財産及び損益の状況

項 目	単位	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度 (当期)
売 上 高	千円	30,915,411	31,705,461	26,664,753	25,613,942
当 期 純 利 益	千円	△ 55,220	△ 238,224	△ 99,439	△ 241,309
一株当たり当期純利益	円	△ 60.68	△ 261.78	△ 109.27	△ 265.17
総 資 産	千円	20,400,702	19,703,086	19,311,706	16,107,880

(△印は損失を示します。)

⑥重要な親会社・子会社の状況

<親会社との関係>

当社の親会社は株式会社ブリヂストンであり、当社の株式を100%保有しております。

当社は親会社より化成品(ウレタンフォーム)を購入しております。

2021年12月10日付で、当社の親会社である株式会社ブリヂストンは、当社の株式全てを含む化成品ソリューション事業をエンデバー・ユナイテッド株式会社が組成・管理・運営するエンデバー・ユナイテッド2号投資事業有限責任組合に譲渡することを決定しました。規制当局の承認とその他必要な条件を満たした後、2022年8月中に譲渡が完了する見込みです。

<重要な子会社の状況>

会社名	資本金 百万円	当社の出資比率 %	主要な事業内容

⑦対処すべき課題

特になし。

⑧その他株式会社の現況に関する重要な事項

特になし。

③取締役及び監査役の報酬等の額

区分	人数	報酬等の額
取締役	名 1	千円 8,006
監査役	0	0
合計	1	8,006

④事業年度中に退任した取締役及び監査役は次の通りです。

地 位	氏 名	退任年月日
代表取締役	広石 勝善	2021年2月26日
監査役(非常勤)	笠原 亮一	2021年1月31日
以下余白		

3. 株式に関する事項

発行可能株式総数	2,400,000株
発行済株式の総数	910,000株
当期末株主数	1名

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数	議決権の比率
(株)ブリヂストン	910,000株	100%